

名古屋大学大学院理学研究科生命理学専攻  
助教（テニュアトラック）の公募

名古屋大学大学院理学研究科 生命理学専攻 生体調節論講座 生体機序論グループでは、講座新設に伴い、助教（テニュアトラック教員）1名を公募します。

1. 公募人員：助教（テニュアトラック教員） 1名
2. 所属部門：生体機序論グループ
3. 専門分野：本グループでは、神経軸索形成および軸索再生を制御するシグナル伝達機構の研究を行います。他の教員と協力し、熱意と責任感を持って研究と学生の研究指導に取り組める方を募集します。主に線虫（*C. elegans*）を用いた神経軸索の形成・再生の研究が可能な方を希望しますが、カエル（*Xenopus*）で同様の研究を新たに立ち上げ、遂行できる方も募集対象とします。上述の研究が遂行可能であれば、現在の研究内容は問いません。
4. 着任時期：平成29年6月1日以降の出来るだけ早い時期
5. 任期：5年  
テニュアトラック制度により、審査を経て、講師（任期なし）へ昇進可能  
詳しくは下記URL参照  
<http://www.nagoya-u.ac.jp/extra/kisoku/act/frame/frame110001177.htm>
6. 応募資格：学位（博士）取得または2017年6月1日までに取得見込みの者。  
外国人の場合は加えて英語での講義、日本語での会話および読み書きができる者。
7. 提出書類：
  - (1) 履歴書
  - (2) 研究歴（これまでの研究の概要、2ページ以内）
  - (3) 業績リスト
  - (4) 主要論文別冊（3編以内。PDFファイル印刷可）
  - (5) 研究費受入状況
  - (6) 着任後の研究と教育の抱負（1,000字程度）
  - (7) 照会先1名の連絡先
  - (8) 日本語能力試験（JLPT）、あるいは応募者の日本語能力を調べる類似テストの結果（外国人研究者の場合）
8. 公募締め切り：平成29年2月20日必着
9. 書類送付先：〒464-8602 名古屋市千種区不老町  
名古屋大学大学院理学研究科生命理学専攻 久本 直毅

10. 選考方法：1次（書面）審査後、残った候補者には平成 29 年 3 月末までにこちらから連絡いたします。その後 2 次（面接、セミナー）審査を行い、適任者 1 名を決定します。
11. 連絡先：久本 直毅  
名古屋大学大学院理学研究科生命理学専攻  
E-mail:i45556a@cc.nagoya-u.ac.jp  
Tel: 052-789-2593
12. 応募の際の注意：  
封書に「生体機序論人事応募書類在中」と朱書し、書留で送付。応募書類は返却しません。個人情報に厳重に管理して、目的外使用あるいは選考に関係のない第三者への開示は致しません。  
なお、名古屋大学は研究大学強化促進事業の一環として、外国人および女性研究者の募集を推進しています  
([http://www.aip.nagoya-u.ac.jp/ru/menu\\_b/index.html](http://www.aip.nagoya-u.ac.jp/ru/menu_b/index.html))。